【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2019-133131(P2019-133131A)
【公開日】令和1年8月8日(2019.8.8)
【年通号数】公開・登録公報2019-032
【出願番号】特願2018-201565(P2018-201565)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　21/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　21/00　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和1年9月19日(2019.9.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４８】
動作制御部６３Ａは、流通装置５２の動作を制御する。
具体的に、動作制御部６３Ａは、計時部６２によって計時される計時時間（上記経過時間）に基づいて、記憶部６１に記憶された所定期間である始動期間が経過したか否かを判定する。すなわち、動作制御部６３Ａは、光源装置４１の点灯開始から所定時間が経過したか否かを判定する（ステップＳＡ２）。ここで、所定時間は、始動期間（所定期間）の長さを示す。
そして、動作制御部６３Ａは、光源装置４１の点灯開始からの始動期間が経過していないと判定した場合（ステップＳＡ２：ＮＯ）、動作制御部６３Ａは、低レベル（第１動作レベル）で流通装置５２の動作を制御する低レベル制御を実行する（ステップＳＡ３）。すなわち、動作制御部６３Ａは、光源装置４１の点灯開始から所定時間が経過するまでの始動期間（所定期間）において、低レベル制御を実行する。本実施形態において、制御装置６Ａの動作制御部６３Ａは、始動期間（所定期間）において実行される低レベル制御において、流通装置５２の動作を停止させる。この後、動作制御部６３Ａは、処理をステップＳＡ２に戻す。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４９】
一方、動作制御部６３Ａは、光源装置４１の点灯開始から始動期間が経過したと判定した場合（ステップＳＡ２：ＹＥＳ）、動作制御部６３Ａは、高レベル制御と低レベル制御とを交互に繰り返す交互制御を実行する（ステップＳＡ４）。交互制御では、動作制御部６３Ａによって、流通装置５２の動作レベルが、高レベルである第２動作レベルと低レベルである第１動作レベルとの間で交互に切り替えられ、切り替えられた動作レベルに応じて流通装置５２の動作が制御される。
このように、制御装置６の動作制御部６３Ａは、流通装置５２の動作レベルを変化させる。本実施形態において、動作制御部６３Ａは、光源装置４１の点灯開始から経過した経過時間に基づいて、流通装置５２の動作レベルを変化させる。